

第2回 阿賀野市総合計画審議会 議事要旨

1 会議の概要

日 時：平成30年11月16日（金）午後2:00～4:00

場 所：阿賀野市役所 第1多目的ホール

出席者：佐々木委員、渡辺委員、荒木委員、堀委員、武田委員、
八木委員、加藤委員、佐久間委員、塚田委員

2 議事概要

(1) 水原駅周辺地区 都市再生整備計画事業の事後評価・効果検証について

①事務局より概要説明

②現地視察（市道中学校前通り線⇒あがの市民病院⇒天朝山公園⇒水原公民館）

③意見交換

(2) 「阿賀野市総合計画の進捗状況について（諮問）」に対する答申案について

3 主な意見

(1) 水原駅周辺地区 都市再生整備計画事業の事後評価・効果検証について

③意見交換

【あがの市民病院】

○教育には学校・福祉・医療の連携が必要だが、医療の部分が不足しているように感じる。拠点性を高めるためにも、あがの市民病院に療育が可能な心療内科を加えていただきたい。市外へ通院している方もおり、負担になっている。

●担当課は地域医療推進課となっており、本日は不在なので要望として伝えさせていただく。（企画財政課長）

【天朝山公園】

○芝の整備後、園児が駆け回っているのを見たが、転んでも安心だと思えた。引き続き管理してほしい。一方で、公園内には落ち葉が多く見受けられたため、対応してもらいたい。また、白鳥の遊具が整備前と変わっておらず、塗装の劣化が目立つ。

●芝は業者委託を予定しており、適切に管理していく。市内の公園における落ち葉は順次焼却場に運んでいるが、天朝山公園はまだ落葉していない部分や剪定が終わっていない箇所がある。まとめて処分しようと考えているので、今しばらくお待ちいただきたい。白鳥の遊具については来年度整備したいと考えている。（公園管理事務所長）

【水原公民館】

○市民ギャラリーについて、作品用の照明が壁側にしかなく、窓側の作品が映えない。照明を付けていただきたい。

●同じ意見はよくいただいております、計画段階に入っている。時期は明確に決まっていないが、長く待たせることはないと考えている。(生涯学習課長)

○バリアフリーの設備が整っており、誰でも利用できる環境だった。イベント等、他市町村を参考にして計画していただきたい。

【市営バス】

○今後、まちなかの回遊性をより高めていくためにどのように市営バスの利用促進事業を進めていくのか、考えを聞きたい。

●毎年市営バスの路線見直しを行っている。あがの市民病院については駐車場の中にバスが入れるようにし、水原上町ー水原駅前ーあがの市民病院ー市役所という経路を全ての路線で回れるように見直しを行った。今後の回遊性をいかに高めていくか、といった部分は課題だと感じている。バス乗客者については乗り降り等の詳細なデータがあるので、分析を行い、抜本的な見直しを検討しているところである。(企画財政課主任)

●補足として付け加える。商店街活性化に向けた実態調査を実施済みであり、市民が商店街をどのように訪れたのか等を集計したデータもある。(企画財政課長補佐)

○公民館や福祉会館ではイベントが開催される。イベント時だけ既定路線以外の施設へ行くバスがあると便利に感じる。また、ダイヤによっては他路線との乗り継ぎに時間が空き、不便な時があるため、見直してほしい。

【その他市制全般】

○あがの市民病院から市役所に抜ける道路について、案内看板がなく不便であった。また、同道路の街灯が数か所破損していたが、管理者は把握しているか。

●街灯の破損は把握している。現在は節電のために1個置きに点灯させていることや、修理費用が高額であることから、修理が遅れているが、今後検討していく。(建設課参事)

○阿賀野バイパスの開通に伴い、水原中心部が通過点になると懸念される。何かしら商店街に立ち寄り方策を検討していただきたい。また、市営バス利用促進事業の道路（資料1 ②ページ地図内赤線部分）について、凸凹を減らして円に近い環状線とする長期的な計画を立てれば回遊性が向上するのではないか。商店街の活性化については市民に商店街を歩いてもらうしかないように感じる。これからイルミネーションが飾られるなど、商店街から瓢湖まで、良いロケーションがある。

●これから大きな道路を作るのは現実的に難しいが、既存のストックを活用しながら回遊性を高める工夫をしていきたい。商店街活性化については沿線地域と協力して進めていきたい。（建設課参事）